



# 新着図書案内

2018年5月発行



## 『鯉のぼり図鑑』

鯉のぼり文化300年のすべてがわかる一冊。江戸中期に誕生した鯉のぼりの歴史を解説し、江戸時代から現代までの、100点以上の逸品や、鯉のぼりができるまでの工程、日本各地の鯉のぼり祭りなどを紹介する。

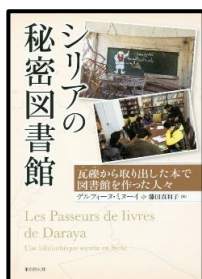
林 直輝 // 文 日本鯉のぼり協会 // 編 小学館



## 『名画の中の料理』

芸術家たちの食生活とは? モダニズム初期の印象派から現代美術まで、19~21世紀に台所とアトリエで育まれた、数々の作品に描かれた料理を幅広く取り上げる。現代の作家や詩人たちが綴った食べ物にまつわる文章も紹介。

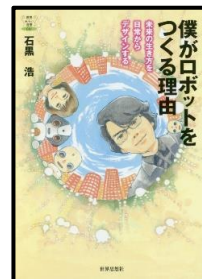
メアリー アン カウズ // 著 エクスナレッジ



## 『シリアの秘密図書館』

シリアの首都ダマスカス近郊の町ダラヤで、政府軍に包囲された人々。建物が破壊され、隣人が犠牲となる極限状況下、彼らは本を糧にして生きた…。図書館に安らぎを、本に希望を見出した人々を描くノンフィクション。

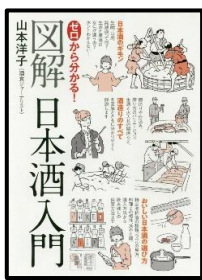
デルフィーヌ ミヌーイ // 著 東京創元社



## 『僕がロボットをつくる理由』

ロボットやAIで、私たちの生活はどう変わるか? ロボット研究の第一人者・石黒浩が、衣食住から恋愛・仕事・創造の方法まで、「新しい世界を拓く楽しさ」と人生を語る。未来の生き方や、著者がつくりたい未来にも触れる。

石黒 浩 // 著 世界思想社



## 『ゼロから分かる! 図解日本酒入門』

山廃、無濾過って何? 生酒と原酒はなにが違うの? 日本酒の造り方からラベルの見方、楽しみ方まで、日本酒のあらゆる疑問をイラストで分かりやすく解説する。おすすめ日本酒リストも掲載。テイastingシート付き。

山本 洋子 // 著 世界文化社



## 『犬房女子 犬猫殺処分施設で働くということ』

2013年春、動物愛護法改正に伴い、熊本県動物管理センターで働き始めた玲と和美。ガス室での殺処分か漫然と続く職場で、犬猫たちを救おうと奮闘するふたりだが…。犬猫殺処分施設のリアルを描いたノンフィクション。

藤崎 童士 // 著 大月書店



## 『数学をつくった天才たち』

アルキメデス、ニュートン、ガウス、オイラー、ガロア、小平邦彦、ペレルマン…。歴史に名を刻んだ偉大なる数学者たちの人となりを表すエピソードを、わかりやすい理論解説とともに紹介する。

立田 奨 // 著 辰巳出版



## 『家の中のすごい生きもの図鑑』

外壁や軒下にいるニホンヤモリ、ベランダにいるハシブトガラス、庭にいるクマバチ…。最も身近にいながら、意外と知らない家の中にすむ奇妙な生きものたち全64種が、自らの暮らしぶりを語る。彼らとの付き合い方もわかる本。

久留飛 克明 // 文 村林 タカノブ // 絵 山と溪谷社

\* 掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。  
\* 紹介文はTRCマークより引用。\* 書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。または出版社より許諾を得ています。



---

## 『極夜行』

暗闇のなか、氷床を歩き続け3カ月ぶりに太陽を見た時、人は何を思うのか。太陽が昇らない冬の北極を、一頭の犬とともに命懸けで体感した探検家がつづる冒険ノンフィクション。『文春オンライン』連載に加筆修正。

角幡 唯介 // 著 文藝春秋

## 『パリとカフェの歴史』

17世紀、モリエールら大作家が集ったパリのカフェ。歴史に残る出来事、居酒屋やカフェの雰囲気、そこに入りする有名無名の客たち…。実在したカフェの数々を通して、パリの風俗・政治・社会・芸術の歴史をひもとく。

ジェラール ルタイユール // 著 原書房

## 『1964東京五輪聖火空輸作戦』

かつて、炎を携えてユーラシア大陸と日本列島を翔け抜けた人々がいた。1964年東京五輪のための、聖火空輸プロジェクトである。330点以上の写真や地図で、大プロジェクトの全貌に迫る。

夫馬 信一 // 著 鈴木 真二 // 航空技術監修 原書房

## 『若い読者のための経済学史』

初学者にとって偉大な案内役となる経済学入門。古代ギリシャの哲学者から、スミス、ケインズ、ピケティなど現代の賢人まで、多様な経済思想家たちのエピソードと豊富な事例で、「経済学」を説き明かす。

ナイアル キシテイニー // 著 すばる舎

## 『太陽系観光旅行読本』

水星から海王星そして冥王星まで、架空の太陽系観光ツアーをガイド。準備、持ち物からおすすめ観光スポット、楽しいアクティビティ、知っておきたい科学知識まで、カラーイラスト付きで案内する。

オリヴィア コスキー // 著 原書房

## 『アウシュヴィッツの歯科医』

1941年、21歳のユダヤ人歯科医学生が強制収容所へ送られた。母は彼に歯の治療用工具箱を持たせた…。機転と知恵を働かせながら、信じがたいほどの試練をかいくぐって奇跡的に生き延びた青年が自ら綴ったノンフィクション。

ベンジャミン ジェイコブス // 著 紀伊國屋書店

## 『東京まちなか超低山』

標高100メートル以下、登山口と山頂の標高差50メートルに満たない、東京の超低山23座を紹介する。渓谷ハイキングや代官山トレイルなどの縦走コースや、調布市、川崎市など郊外の低山も収録。百名山リスト付き。

中村 みつを // 絵と文 ペリかん社

## 『スパイス三都物語』

香辛料貿易がもたらした栄枯盛衰は都市と人間をどのように変えたのか? ヴェネツィア、アムステルダムなど3つの都市を取材し、香辛料が変えた人類の歴史を資料を渉猟して辿る。

マイケル クロンドル // 著 原書房

## 『シロウト夫婦のきょうも畑日和』

園芸の知識ゼロの夫婦がきまぐれではじめた家庭菜園。オシャレな菜園に憧れて失敗したり、できた野菜を動物に食われたり…。菜園家になって10年の著者が、はじめの頃の出来事を綴る。役立つ菜園の豆知識つき。

金田 妙 // 著 農山漁村文化協会

## 『オーロラの話をしましよう』

オーロラの放電現象を生ずる宇宙の発電機はどこにあるのか、どのようにして発電が起きるのか…。オーロラ研究の世界的権威が、「オーロラ」という壮麗な宇宙現象を60年かけて研究してきた記録。

赤祖父 俊一 // 著 誠文堂新光社

\*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。  
\*紹介文はTRCマークより引用。\*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。

